

長崎県立高等技術専門校

令和8年度入校生

募集要項



長崎県立長崎高等技術専門校

〒851-2127 西彼杵郡長与町高田郷 547-21

TEL: 095-887-5671

FAX: 095-813-5676

URL: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/na-kogi/>



長崎高等技術

検索



長崎県立佐世保高等技術専門校

〒857-0361 北松浦郡佐々町小浦免 1572-26

TEL: 0956-62-3799

FAX: 0956-62-4153

URL: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/sa-kogi/>



佐世保高等技術

検索



目 次

◆ 募集訓練科・定員、主な対象者、その他	1
■ 推薦選考試験	2
1～4 選考試験日程、募集訓練科・定員、応募資格、応募の手続き	2
5 選考試験会場及び試験内容等	3
6～8 合格発表、試験等成績の情報提供、合格後の手続き	4
■ 一般選考試験	5
1～4 選考試験日程、募集訓練科・定員、応募資格、応募の手続き	5
5 選考試験会場及び試験内容等	6
6～7 合格発表、補欠制度	7
8～9 試験等成績の情報提供、合格後の手続き	8
■ 追加選考試験（第1回・第2回）	9
1～3 選考試験日程、募集訓練科・募集人数、応募資格	9
4 応募の手続き	10
5 選考試験会場及び試験内容等	11
6～8 合格発表、試験等成績の情報提供、合格後の手続き	12
■ 追加選考試験（第3回）	13
1～3 選考試験日程、募集訓練科・募集人数、応募資格	13
4 応募の手続き	14
5 選考試験会場及び試験内容等	15
6～8 合格発表、試験等成績の情報提供、合格後の手続き	16
■ 学力試験の概要	17
■ 個人情報の取扱い	17

○関係機関一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

○入校願書、推薦書、志願理由書

○〔参考〕入校選考試験問題（令和7年度生一般選考試験問題）

◆募集訓練科・定員

○長崎高等技術専門校 西彼杵郡長与町高田郷 547-21

科名	訓練期間		募集定員	
			推薦選考	一般選考
自動車整備科	2年	20名	5名程度	15名程度
電気システム科	2年	20名	各科定員の 概ね5割	各科定員の 概ね5割
建築設計施工科	2年	20名		
機械加工・制御科	2年	20名		
溶接技術科	1年	30名		
観光・オフィスビジネス科	1年	20名		

※各高等学校から自動車整備科への推薦枠は1名です。自動車整備科以外の科への推薦枠に制限はありません。

○佐世保高等技術専門校 北松浦郡佐々町小浦免 1572-26

科名	訓練期間		募集定員	
			推薦選考	一般選考
自動車整備科	2年	20名	5名程度	15名程度
電気システム科	2年	20名	各科定員の 概ね5割	各科定員の 概ね5割
オフィスビジネス科	1年	20名		
建築設計施工科	1年	20名		
機械技術科	1年	20名		
溶接技術科	1年	20名		
自動車塗装科	1年	20名		

※各高等学校から自動車整備科への推薦枠は1名です。自動車整備科以外の科への推薦枠に制限はありません。

◆主な対象者

長崎県内企業への就職を希望する新規学卒者等

◆その他

- 健康状態等、訓練を受けるときに配慮が必要な方や疑問がある方はご相談ください。

【受託生訓練】

- 事業主が推薦する者（在職者、内定者）を対象に、高等技術専門校が行う訓練を一般の訓練生と同様に受講できる「受託生訓練」の制度があります。詳細はお問い合わせください。

■ 推薦選考試験

1 選考試験日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦選考試験	令和7年 9月 8日(月) ～ 9月22日(月)	令和7年 10月 1日(水)	令和7年 10月 8日(水)

2 募集訓練科・定員

1 ページのとおり

※推薦選考試験での各高等学校から自動車整備科への推薦枠は1名です。自動車整備科以外の科への推薦枠に制限はありません。

3 応募資格

次の要件のすべてに該当する者

- ① 令和8年3月高等学校卒業見込みの者
- ② 学習成績が全体の評定平均値 3.0 以上であり、かつ出席状況が良好であること
- ③ 当該訓練科に対する志望動機において、訓練意欲があり、訓練で習得する技能により長崎県内に就職することを強く望んでいる者で、長崎県立高等技術専門校を進路希望先の第1位としていて、高等学校長が推薦する者

※推薦選考試験に合格した者について、入校時点で高等学校卒業者でない場合は、合格を取り消します。

※「受託生訓練」（1 ページ参照）は対象外です。

4 応募の手続き

(1) 応募書類

- ① 推薦入校願書 ・・・県の所定様式（様式第1号）
- ② 調査書（進学用） ・・・在籍する学校の所定様式
- ③ 推薦書 ・・・県の所定様式（様式第2号）
 ※学校長が証明したもの
- ④ 志願理由書 ・・・県の所定様式（様式第3号）
- ⑤ 受験票郵送用封筒

※調査書については、開封されたものは無効です。

※県の所定様式は、各高等技術専門校のホームページに掲載されている様式を印刷して使用することも可能です。推薦入校願書（様式第1号）を印刷する場合は、両面印刷または片面印刷2枚で行ってください。（ホームページからの「インターネット出願」はできません。郵送または持参で提出してください。）

(2) 提出先

志願する高等技術専門校へ提出してください。 ※18ページ参照

(3) 応募上の注意

ア 提出する**受験票郵送用封筒**には、所定封筒の宛先に受験票の郵送を希望する住所及び氏名を記入し、郵便切手460円を必ず貼り付けてください。

※郵便料金が改定される場合がありますので、料金をご確認ください。

イ 入校願書等を郵送する場合は、志願する高等技術専門校所定の「入校願書等郵送用封筒」を用い、郵便局へ持参し簡易書留郵便としてください。（願書受付期間内の消印有効です。）

ウ 直接、志願する高等技術専門校へ持参する場合は、願書受付期間中の土日祝日を除く午前9時から午後5時までの間に提出してください。

エ 応募書類提出後、試験日の2日前の日になっても受験票が到着しない場合は、提出先の高等技術専門校にお問い合わせください。

5 選考試験会場及び試験内容等

(1) 選考試験会場

志願する高等技術専門校で行います。

(2) 試験内容

① 作文・適性検査

② 面接

(3) 選考方法

高等技術専門校長は、(2)による選考を行い、能力・適性等及び応募書類の内容を総合的に判断し、推薦選考試験合格者を決定します。

(4) 試験日の時間割

	時 間 割
受 付	10:00 ~ 10:40
説 明	10:40 ~ 11:00
作 文	11:00 ~ 11:20
適性検査	11:20 ~ 12:00
昼 食	12:00 ~ 12:40
説明・面接	12:40 ~

(5) 受験上の注意事項

- ア 受験票は必ず持参してください。
- イ 説明開始時間の5分前には試験会場にお入りください。
- ウ 原則として、適性検査に遅刻した者は受験できません。
- エ 試験会場では、指定された席に着席し、机上に受験票を提示してください。
- オ 鉛筆又はシャープペンシル（色鉛筆は不可）を持参してください。
- カ 面接時に待ち時間がありますので、本等を持参しても構いません。ただし、通信機能の有無に係わらず携帯電話等、すべての電子機器の使用はできません。
- キ 昼食を持参してください。

6 合格発表

合格発表当日の午前10時に、志願した高等技術専門校において、合格者の受験番号のみを掲示し、合格者には合格通知書を郵送します。

また、推薦があった高等学校長あてに合否の通知書を送付します。

各高等技術専門校のホームページにおいても合格発表を行います。発表時間は多少遅くなる場合があります。

※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

7 試験等成績の情報提供

受験者は、試験等成績について情報提供を受けることができます。

情報提供を受ける際は、**受験票及び受験者本人であることを明らかにする書類**（学生証又は運転免許証等の身分証明書）を持参の上、受験者本人が志願した高等技術専門校へ直接依頼してください。電話、はがき等による依頼は受け付けません。

情報提供の内容	情報提供期間	情報提供場所
順位（科別）	合格発表の日から1ヶ月間	志願した高等技術専門校

※土日祝日を除く午前9時から午後5時までとなります。

8 合格後の手続き

合格後の手続きの内容については、合格通知書の送付時に詳細をお知らせします。なお、入校確約書を同封しますので、合格発表日から1週間以内に各高等技術専門校へご提出ください。

また、入校経費の納入期限は、合格通知書に同封された書類でご確認ください。

■ 一般選考試験

1 選考試験日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
一般選考試験	令和7年10月 7日(火) ～ 10月21日(火)	令和7年 10月29日(水)	令和7年 11月12日(水)

2 募集訓練科・定員

1 ページのとおり

3 応募資格

次の要件のすべてに該当する者

- ① 平成20年4月1日以前に生まれた者
- ② 自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科については、高等学校卒業者（令和8年3月卒業見込み者を含む）又は高等学校卒業程度認定試験合格者（令和8年3月までに合格見込みの者又は大学受験資格を有する者を含む）

※自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科に合格した者について、入校時点で高等学校卒業者又は高等学校卒業程度認定試験合格者等でない場合は、合格を取り消します。

※「受託生訓練」（1 ページ参照）は対象外です。

4 応募の手続き

(1) 応募書類

ア 令和8年3月高等学校卒業見込み者

- ① 入校願書 …… 県の所定様式（様式第4号）
- ② 調査書（進学用） …… 在籍する学校の所定様式
- ③ 志願理由書 …… 県の所定様式（様式第3号）
- ④ 受験票郵送用封筒

イ その他の者

- ① 入校願書 …… 県の所定様式（様式第4号）
- ② 卒業証明書 …… 最終学歴のもの（卒業見込証明書も可）
- ③ 志願理由書 …… 県の所定様式（様式第3号）
- ④ 受験票郵送用封筒

※調査書については、開封されたものは無効です。

※「イ その他の者」で、高等学校を卒業していない者が、「自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科」を志望する場合は、高等学校卒業程度認定試験規則第10条に示す合格証明書、または大学受験資格を有することが分かるものを提出してください。

※同じ高等技術専門校を本年度中に受験する場合は、調査書の提出は不要です。

※県の所定様式は、各高等技術専門校のホームページに掲載されている様式を印刷して使用することも可能です。入校願書（様式第4号）を印刷する場合は、両面印刷または片面印刷2枚で行ってください。（ホームページからの「インターネット出願」はできません。郵送または持参で提出してください。）

(2) 提出先

志願する高等技術専門校へ提出してください。 ※18ページ参照

(3) 応募上の注意

ア 応募書類に不備がある場合、受験できないことがありますのでご注意ください。

イ 提出する**受験票郵送用封筒**には、所定封筒の宛先に受験票の郵送を希望する住所及び氏名を記入し、**郵便切手460円を必ず貼り付けてください**。

※郵便料金が改定される場合がありますので、料金をご確認ください。

ウ 入校願書等を郵送する場合は、志願する高等技術専門校所定の「入校願書等郵送用封筒」を用い、**郵便局へ持参し簡易書留郵便としてください**。（願書受付期間内の消印有効です。）

エ 直接、志願する高等技術専門校へ持参する場合は、願書受付期間中の土日祝日を除く午前9時から午後5時までの間に提出してください。

オ 応募書類提出後、試験日の2日前の日になっても受験票が到着しない場合は、提出先の高等技術専門校にお問い合わせください。

5 選考試験会場及び試験内容等

(1) 選考試験会場

試験会場は選択できます。

- ・長崎高等技術専門校
- ・佐世保高等技術専門校

※下記会場でも受験できます。

五島地区…五島振興局（4階B会議室）

五島市福江町7-1

☎ (0959)72-2121

壱岐地区…壱岐振興局（第1別館3階第1会議室）

壱岐市郷ノ浦町本村触570番地

☎ (0920)47-1111

対馬地区…対馬振興局（別館4階第2会議室）

対馬市厳原町宮谷224番地

☎ (0920)52-1311

(2) 試験内容

① 学力…国語（５０分）、数学（５０分）

② 面接

※学力については、「学力試験の概要」（１７ページ）を参考にしてください。

(3) 試験日の時間割

	時 間 割	
受 付	9：00	～ 9：40
説明・問題配布	9：40	～ 10：00
学力(国語)	10：00	～ 10：50
休 憩	10：50	～ 11：10
問 題 配 布	11：10	～ 11：20
学力(数学)	11：20	～ 12：10
昼 食	12：10	～ 12：50
説明・面接	12：50	～

(4) 受験上の注意事項

ア 受験票は必ず持参してください。

イ 説明開始時間の５分前には試験会場にお入りください。

ウ 原則として、試験開始後２０分以上遅刻した者は受験できません。

エ 試験会場では、指定された席に着席し、机上に受験票を提示してください。

オ 鉛筆又はシャープペンシル（色鉛筆は不可）を持参してください。

カ 面接時に待ち時間がありますので、本等を持参しても構いません。ただし、通信機能の有無に係わらず携帯電話等、すべての電子機器の使用はできません。

キ 昼食を持参してください。

6 合格発表

合格発表当日の午前１０時に、志願した高等技術専門校において、合格者の受験番号及び合格科名を掲示し、合格者には合格通知書を郵送します。

各高等技術専門校のホームページにおいても合格発表を行います。発表時間は多少遅くなる場合があります。

※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

7 補欠制度

補欠制度とは、補欠になった科において、入校辞退者が出た場合に限り、補欠の順位により繰り上げて合格になる制度です。

※「補欠制度」は、他の機関への進学及び就職活動等を妨げるものではありません。

8 試験等成績の情報提供

受験者は、試験等成績について情報提供を受けることができます。

情報提供を受ける際は、**受験票及び受験者本人であることを明らかにする書類**（学生証又は運転免許証等の身分証明書）を持参の上、受験者本人が志願した高等技術専門校へ直接依頼してください。電話、はがき等による依頼は受け付けません。

情報提供の内容	情報提供期間	情報提供場所
国語・数学の得点	合格発表の日から1ヶ月間	志願した高等技術専門校

※土日祝日を除く午前9時から午後5時までとなります。

9 合格後の手続き

合格後の手続きの内容については、合格通知書の送付時に詳細をお知らせします。なお、入校確約書を同封しますので、合格発表日から1週間以内に各高等技術専門校へご提出ください。

また、入校経費の納入期限は、合格通知書に同封された書類でご確認ください。

■ 追加選考試験（第1回・第2回）

※定員を満たしていない科について実施します

1 選考試験日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
追加選考試験 (第1回)	令和7年11月18日(火) ～ 12月2日(火)	令和7年 12月10日(水)	令和7年 12月17日(水)
追加選考試験 (第2回)	令和8年1月6日(火) ～ 1月20日(火)	令和8年 1月28日(水)	令和8年 2月4日(水)

※追加選考試験（第1回・第2回）において企業からの「受託生訓練」（1ページ参照）の応募が可能となる場合があります。詳細については、各高等技術専門校へお問い合わせください。

2 募集訓練科・募集人数

各高等技術専門校のホームページ等でお知らせします。

3 応募資格

次の要件のすべてに該当する者

- ① 平成20年4月1日以前に生まれた者
- ② 自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科については、高等学校卒業者（令和8年3月卒業見込み者を含む）又は高等学校卒業程度認定試験合格者（令和8年3月までに合格見込みの者又は大学受験資格を有する者を含む）

※自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科に合格した者について、入校時点で高等学校卒業者、又は高等学校卒業程度認定試験合格者等でない場合は、合格を取り消します。

※実施済みの（令和8年度入校）選考試験で合格し、入校確約書を提出した者が、長崎・佐世保いずれの高等技術専門校であっても追加選考試験を受験した場合は、合格を取り消します。

※実施済みの（令和8年度入校）選考試験の結果、補欠権利を持つ者が追加選考試験に合格した場合は、補欠権利または合格のどちらかを選択していただきます。

4 応募の手続き

(1) 応募書類

ア 令和8年3月高等学校卒業見込み者	
① 入校願書	・・・県の所定様式（様式第4号）
② 調査書（進学用）	・・・在籍する学校の所定様式
③ 志願理由書	・・・県の所定様式（様式第3号）
④ 受験票郵送用封筒	
イ その他の者	
① 入校願書	・・・県の所定様式（様式第4号）
② 卒業証明書	・・・最終学歴のもの（卒業見込証明書も可）
③ 志願理由書	・・・県の所定様式（様式第3号）
④ 受験票郵送用封筒	

※調査書については、開封されたものは無効です。

※「イ その他の者」で、高等学校を卒業していない者が、「自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科」を志望する場合は、高等学校卒業程度認定試験規則第10条に示す合格証明書、または大学受験資格を有することが分かるものを提出してください。

※推薦選考試験を含めて、同じ高等技術専門校を本年度中に受験する場合は、調査書または卒業証明書の提出は不要です。

※県の所定様式は、各高等技術専門校のホームページに掲載されている様式を印刷して使用することも可能です。入校願書（様式第4号）を印刷する場合は、両面印刷または片面印刷2枚で行ってください。（ホームページからの「インターネット出願」はできません。郵送または持参で提出してください。）

(2) 提出先

志願する高等技術専門校へ提出してください。 ※18ページ参照

(3) 応募上の注意

ア 応募書類に不備がある場合、受験できないことがありますのでご注意ください。

イ 提出する受験票郵送用封筒には、所定封筒の宛先に受験票の郵送を希望する住所及び氏名を記入し、郵便切手460円を必ず貼り付けてください。

※郵便料金が改定される場合がありますので、料金をご確認ください。

ウ 入校願書等を郵送する場合は、志願する高等技術専門校所定の「入校願書等郵送用封筒」を用い、郵便局へ持参し簡易書留郵便としてください。（願書受付期間内の消印有効です。）

エ 直接、志願する高等技術専門校へ持参する場合は、願書受付期間中の土日祝日を除く午前9時から午後5時までの間に提出してください。

オ 応募書類提出後、試験日の2日前の日になっても受験票が到着しない場合は、提出先の高等技術専門校にお問い合わせください。

5 選考試験会場及び試験内容等

(1) 選考試験会場

試験会場は選択できます。

- ・長崎高等技術専門学校
- ・佐世保高等技術専門学校

※下記会場でも受験できます。

五島地区…五島振興局（4階 B 会議室）

五島市福江町 7-1

☎ (0959)72-2121

壱岐地区…壱岐振興局（第1別館3階第1会議室）

壱岐市郷ノ浦町本村触 570 番地

☎ (0920)47-1111

対馬地区…対馬振興局（別館4階第2会議室）

対馬市厳原町宮谷 224 番地

☎ (0920)52-1311

(2) 試験内容

①学力…国語（50分）、数学（50分）

②面接

※学力については、「学力試験の概要」（17ページ）を参考にしてください。

(3) 試験日の時間割

	時 間 割	
受 付	9:00	～ 9:40
説明・問題配布	9:40	～ 10:00
学力(国語)	10:00	～ 10:50
休 憩	10:50	～ 11:10
問 題 配 布	11:10	～ 11:20
学力(数学)	11:20	～ 12:10
昼 食	12:10	～ 12:50
説明・面接	12:50	～

(4) 受験上の注意事項

- ア 受験票は必ず持参してください。
- イ 説明開始時間の5分前には試験会場にお入りください。
- ウ 原則として、試験開始後20分以上遅刻した者は受験できません。
- エ 試験会場では、指定された席に着席し、机上に受験票を提示してください。
- オ 鉛筆又はシャープペンシル（色鉛筆は不可）を持参してください。
- カ 面接時に待ち時間がありますので、本等を持参しても構いません。ただし、通信機能の有無に係わらず携帯電話等、すべての電子機器の使用はできません。
- キ 昼食を持参してください。

6 合格発表

合格発表当日の午前10時に、志願した高等技術専門校において、合格者の受験番号及び合格科名を掲示し、合格者には合格通知書を郵送します。

各高等技術専門校のホームページにおいても合格発表を行います。発表時間は多少遅くなる場合があります。

※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

7 試験等成績の情報提供

受験者は、試験等成績について情報提供を受けることができます。

情報提供を受ける際は、**受験票及び受験者本人であることを明らかにする書類**（学生証又は運転免許証等の身分証明書）を持参の上、受験者本人が志願した高等技術専門校へ直接依頼してください。電話、はがき等による依頼は受け付けません。

情報提供の内容	情報提供期間	情報提供場所
国語・数学の得点	合格発表の日から1ヶ月間	志願した高等技術専門校

※土日祝日を除く午前9時から午後5時までとなります。

8 合格後の手続き

合格後の手続きの内容については、合格通知書の送付時に詳細をお知らせします。なお、入校確約書を同封しますので、合格発表日から1週間以内に各高等技術専門校へご提出ください。

また、入校経費の納入期限は、合格通知書に同封された書類でご確認ください。

■ 追加選考試験（第3回）

※定員を満たしていない科について実施します

1 選考試験日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
追加選考試験 (第3回)	令和8年 2月 6日(金) ～ 3月 3日(火)	令和8年 3月11日(水)	令和8年 3月18日(水)

※追加選考試験（第3回）において企業からの「受託生訓練」（1ページ参照）の応募が可能となる場合があります。詳細については、各高等技術専門校へお問い合わせください。

2 募集訓練科・募集人数

各高等技術専門校のホームページ等でお知らせします。

3 応募資格

次の要件のすべてに該当する者

- ① 平成20年4月1日以前に生まれた者
- ② 自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科については、高等学校卒業者（令和8年3月卒業見込み者を含む）又は高等学校卒業程度認定試験合格者（令和8年3月までに合格見込みの者又は大学受験資格を有する者を含む）

※自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科に合格した者について、入校時点で高等学校卒業者、又は高等学校卒業程度認定試験合格者等でない場合は、合格を取り消します。

※実施済みの（令和8年度入校）選考試験で合格し、入校確約書を提出した者が、長崎・佐世保いずれの高等技術専門校であっても追加選考試験（第3回）を受験した場合は、合格を取り消します。

4 応募の手続き

(1) 応募書類

ア 令和8年3月高等学校卒業見込み者（令和8年3月高等学校卒業者）	
① 入校願書	・・・県の所定様式（様式第4号）
② 調査書（進学用）	・・・在籍する学校の所定様式
③ 志願理由書	・・・県の所定様式（様式第3号）
④ 受験票郵送用封筒	
イ その他の者	
① 入校願書	・・・県の所定様式（様式第4号）
② 卒業証明書	・・・最終学歴のもの（卒業見込証明書も可）
③ 志願理由書	・・・県の所定様式（様式第3号）
④ 受験票郵送用封筒	

※調査書については、開封されたものは無効です。

※「イ その他の者」で、高等学校を卒業していない者が、「自動車整備科及び長崎高等技術専門校の建築設計施工科」を志望する場合は、高等学校卒業程度認定試験規則第10条に示す合格証明書、または大学受験資格を有することが分かるものを提出してください。

※推薦選考試験を含めて、同じ高等技術専門校を本年度中に受験する場合は、調査書または卒業証明書の提出は不要です。

※県の所定様式は、各高等技術専門校のホームページに掲載されている様式を印刷して使用することも可能です。入校願書（様式第4号）を印刷する場合は、両面印刷または片面印刷2枚で行ってください。（ホームページからの「インターネット出願」はできません。郵送または持参で提出してください。）

(2) 提出先

志願する高等技術専門校へ提出してください。 ※18ページ参照

(3) 応募上の注意

ア 応募書類に不備がある場合、受験できないことがありますのでご注意ください。

イ 提出する受験票郵送用封筒には、所定封筒の宛先に受験票の郵送を希望する住所及び氏名を記入し、郵便切手460円を必ず貼り付けてください。

※郵便料金が改定される場合がありますので、料金をご確認ください。

ウ 入校願書等を郵送する場合は、志願する高等技術専門校所定の「入校願書等郵送用封筒」を用い、郵便局へ持参し簡易書留郵便としてください。（願書受付期間内の消印有効です。）

エ 直接、志願する高等技術専門校へ持参する場合は、願書受付期間中の土日祝日を除く午前9時から午後5時までの間に提出してください。

オ 応募書類提出後、試験日の2日前の日になっても受験票が到着しない場合は、提出先の高等技術専門校にお問い合わせください。

力 ハローワーク等で、1年以内に適性検査を受検した方は、志願する高等技術専門校にご連絡ください。試験内容や受付時間に変更になる場合があります。

5 選考試験会場及び試験内容等

(1) 選考試験会場

試験会場は選択できます。

- ・長崎高等技術専門校
- ・佐世保高等技術専門校

※下記会場でも受験できます。

五島地区…五島振興局（4階B会議室）

五島市福江町7-1

☎ (0959)72-2121

壱岐地区…壱岐振興局（第1別館3階第1会議室）

壱岐市郷ノ浦町本村触570番地

☎ (0920)47-1111

対馬地区…対馬振興局（別館4階第2会議室）

対馬市厳原町宮谷224番地

☎ (0920)52-1311

(2) 試験内容

- ①適性検査
- ②面接

(3) 試験日の時間割

	時 間 割		
受 付	13:00	～	13:30
説明・問題配布	13:30	～	13:40
適 性 検 査	13:40	～	14:30
休 憩	14:30	～	14:40
説明・面接	14:40	～	

(4) 受験上の注意事項

- ア 受験票は必ず持参してください。
- イ 説明開始時間の5分前には試験会場にお入りください。
- ウ 原則として、適性検査に遅刻した者は受験できません。
- エ 試験会場では、指定された席に着席し、机上に受験票を提示してください。
- オ 鉛筆又はシャープペンシル（色鉛筆は不可）を持参してください。
- カ 面接時に待ち時間がありますので、本等を持参しても構いません。ただし、通信機能の有無に係わらず携帯電話等、すべての電子機器の使用はできません。

6 合格発表

合格発表当日の午前10時に、志願した高等技術専門校において、合格者の受験番号及び合格科名を掲示し、合格者には合格通知書を郵送します。

各高等技術専門校のホームページにおいても合格発表を行います。発表時間は多少遅くなる場合があります。

※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

7 試験等成績の情報提供

受験者は、試験等成績について情報提供を受けることができます。

情報提供を受ける際は、**受験票及び受験者本人であることを明らかにする書類**（学生証又は運転免許証等の身分証明書）を持参の上、受験者本人が志願した高等技術専門校へ直接依頼してください。電話、はがき等による依頼は受け付けません。

情報提供の内容	情報提供期間	情報提供場所
順位（科別）	合格発表の日から1ヶ月間	志願した高等技術専門校

※土日祝日を除く午前9時から午後5時までとなります。

8 合格後の手続き

合格後の手続きの内容については、合格通知書の送付時に詳細をお知らせします。なお、入校確約書を同封しますので、合格発表日から1週間以内に各高等技術専門校へご提出ください。

また、入校経費の納入期限は、合格通知書に同封された書類でご確認ください。

■ 学力試験の概要

※一般選考試験・追加選考試験（第１回・第２回）共通

- 1 試験時間 50分間
- 2 解答形式 原則としてマークシート方式による択一式とします。
- 3 学力試験の出題範囲・分野
国 語…現代の国語、言語文化まで（古文、漢文を除く）
（出題例）漢字、ことわざ、対義語、国語の知識、評論、小説、随想等

数 学…数学Ⅰまで（集合、データの分析を除く）
（出題例）因数分解、平方根、方程式と不等式、２次関数、三角比等

※昨年度実施した令和７年度生一般選考試験問題を巻末に掲載していますので参考にしてください。なお、各高等技術専門校のホームページに過去の試験問題を３年分掲載しています。ただし、著作権法の関係で空白としている部分があります。

■ 個人情報の取扱い

- 1 入校願書・調査書は返却しません。
- 2 提出された入校願書等の個人情報は、入校選考、合格者の入校手続きを行うために使用します。
- 3 入校予定者（合格者）のみ、個人情報を身分証明書、各種証明書の発行、在籍管理、健康管理、入校経費管理、専門校生活支援に関する業務のために使用します。
- 4 全日制の高校新卒者以外の合格者のみ、訓練支援及び就職支援・給付金の支給に係る業務に使用するため、労働局及びハローワークと個人情報を共有します。
- 5 個人情報を本人の同意なしに、上記の目的以外に利用または第三者に提供することとはしません。ただし、法令及び条例に定める要件に該当する場合に限り、本人の同意なしに情報を提供することがあります。

「ご不明な点がございましたら、各高等技術専門校へお尋ねください。」

関係機関一覧

●高等技術専門校

長崎県立長崎高等技術専門校

〒851-2127 西彼杵郡長与町高田郷 547-21

TEL: 095-887-5671

FAX: 095-813-5676

URL: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/na-kogi/>



NAGASAKI.KOUCISEN

長崎高等技術

検索

長崎県立佐世保高等技術専門校

〒857-0361 北松浦郡佐々町小浦免 1572-26

TEL: 0956-62-3799

FAX: 0956-62-4153

URL: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/sa-kogi/>



SASEBO.KOUCISEN

佐世保高等技術

検索

●長崎県産業労働部 雇用労働政策課

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

TEL: 095-824-1111 (内線 2717)

TEL: 095-895-2717 (ダイヤルイン)

FAX: 095-895-2582

URL: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/koyo/>



長崎県雇用労働政策課

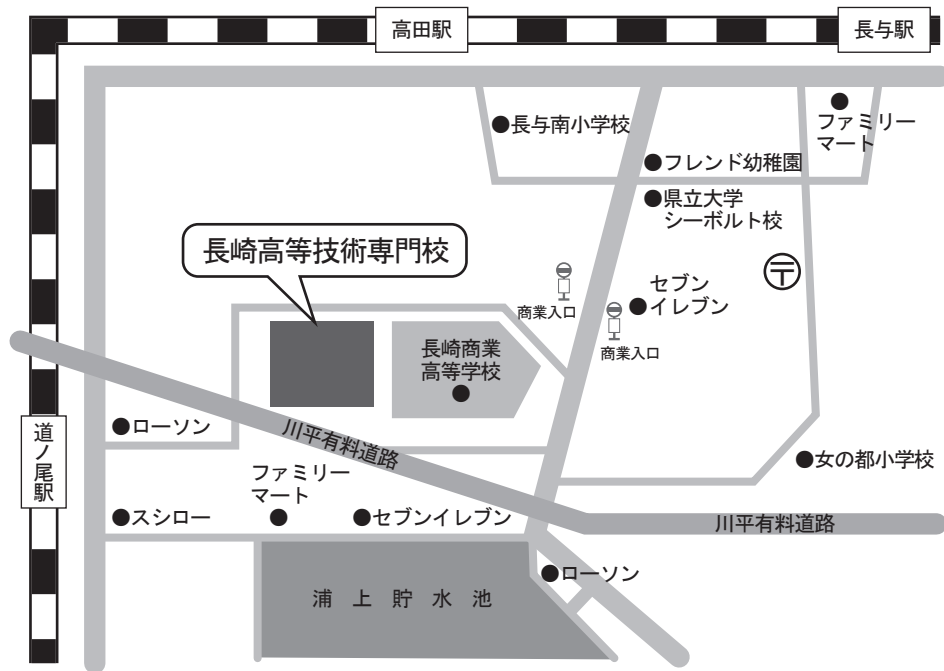
検索

●公共職業安定所（ハローワーク）

長崎公共職業安定所	〒852-8522	長崎市宝栄町4-25	TEL: 095-862-8609
西海出張所	〒857-2303	西海市大瀬戸町瀬戸西浜郷412	TEL: 0959-22-0033
佐世保公共職業安定所	〒857-0851	佐世保市稲荷町2-30	TEL: 0956-34-8609
諫早公共職業安定所	〒854-0022	諫早市幸町4-8	TEL: 0957-21-8609
大村公共職業安定所	〒856-8609	大村市松並1-213-9	TEL: 0957-52-8609
島原公共職業安定所	〒855-0042	島原市片町633	TEL: 0957-63-8609
江迎公共職業安定所	〒859-6101	佐世保市江迎町長坂182-4	TEL: 0956-66-3131
五島公共職業安定所	〒853-0007	五島市福江町7-3	TEL: 0959-72-3105
対馬公共職業安定所	〒817-0013	対馬市厳原町中村642-2	TEL: 0920-52-8609
杵岐出張所	〒811-5133	杵岐市郷ノ浦町本村触620-4	TEL: 0920-47-0054

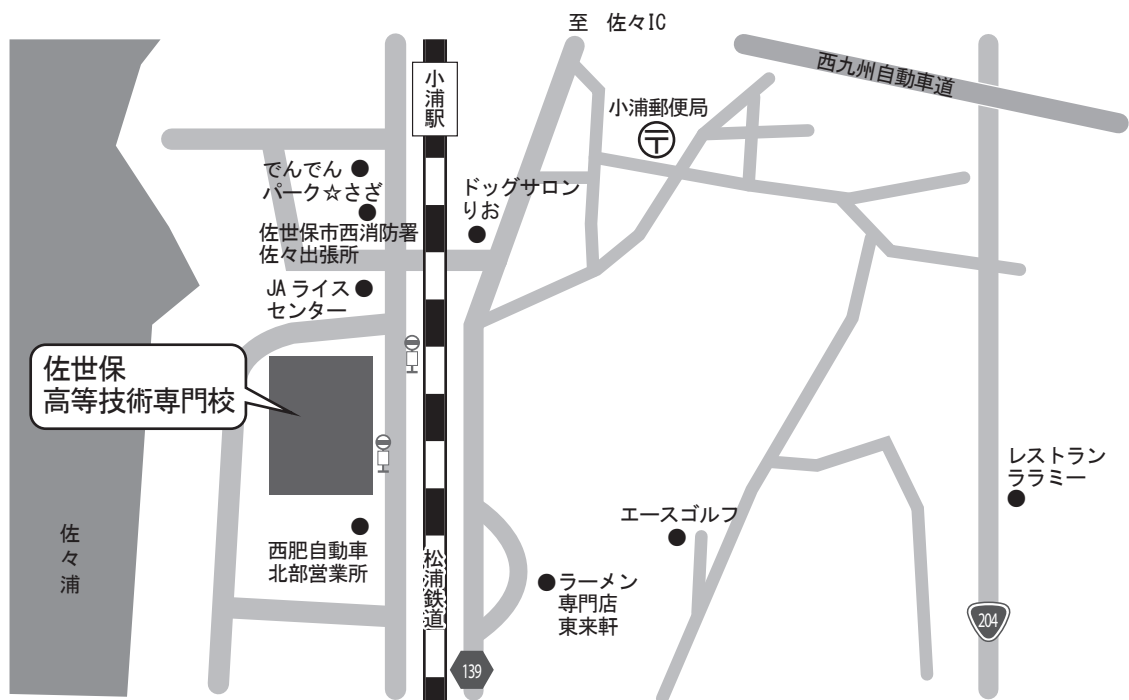
県立高等技術専門校 案内図

●長崎高等技術専門校



長崎バス／ＪＲ長崎駅より長与ニュータウン行きで「商業入口」下車徒歩１０分
 ／ＪＲ長与駅より長崎新地（青葉台団地経由）行きで「商業入口」下車徒歩１０分
 県営バス／ＪＲ長崎駅より女の都入口行きで「女の都入口」下車徒歩２０分
 Ｊ　　Ｒ／ＪＲ道ノ尾駅より徒歩２５分、ＪＲ長与駅から徒歩３０分

●佐世保高等技術専門校



西肥バス／北部営業所行き(佐々バスセンター経由)で「佐世保高等技術専門校」下車
 (佐々バスセンターから約10分)
 鉄 道／松浦鉄道「小浦駅」下車徒歩５分
 車　　／西九州自動車道「佐々ＩＣ」を出て、左折５分

様式第1号（表）

校処理欄

受付		第	号
			科

※1

写真貼付

正面上半身脱帽
3カ月以内

縦4cm×横3cm

裏面に氏名を記入すること

推薦入校願書

※2

長崎県立

高等技術専門校長 様

※3

記入日：令和 年 月 日

※4

本人	ふりがな			生 年 月 日	
	氏 名			昭和 平成	年 月 日 () 歳 ※令和8年4月1日の年齢
	現 住 所	〒 - - 自宅Tel - - 携帯Tel - -			
	学 歴	学 校 名		※5 学 科・専 攻 科	
		高等学校		科	(全日制・定時制(昼・夜) ・通信制) ※ () 該当するものを○で囲む。
		卒業見込み			
	令和 年 月 卒業見込み				
志 望 科	科				

※6

保護者	ふりがな			〒 - - 住所 Tel - -
	氏 名			

※7

その他	訓練上、配慮を必要とすることがあれば記入してください
-----	----------------------------

(注意) ■記入にあたっては裏面（記入上の注意）を参照のこと。
■推薦入校願書の記載内容は、高等技術専門校（長崎・佐世保）の業務以外では使用しません。

----- 切り取らないでください。 -----

受験票

校処理欄

受験番	第	号
-----	---	---

※8

試験会場		氏 名	
長崎県立 (長崎 佐世保) 高等技術専門校 ※志願校を○で囲むこと			
志望科名	科		

《記入上の注意事項》

太枠内を記入すること。

黒又は青色のペン又はボールペンで記入すること。

- ※1 3ヵ月以内に撮影した写真を貼付してください。
- ※2 志願校の名称（長崎または佐世保）を記載してください。
- ※3 願書の記入日を記載してください。
- ※4 本人欄を記載してください。
- ※5 学歴欄は、学科・専攻科を記載し、（ ）内は該当するものを○で囲んでください。
- ※6 保護者欄は、受験者本人が未成年の場合に記載してください。
- ※7 その他の欄は、訓練上、配慮を必要とすることがあれば記入してください。
- ※8 志願校・志望科名・氏名を記載してください。

----- 切り取らないでください。 -----

（注意）

1. この受験票は、受験の際、必ず持参すること。
2. 入校選考試験の日時・場所は、下記のとおりです。

校処理欄

日 時	令和7年10月1日 受付 午前 10時00分
場 所	長崎高等技術専門学校
	佐世保高等技術専門学校

3. 筆記用具を持参すること。

様式第 2 号

校処理欄

受 付		第	号
			科

推 薦 書

長崎県立 _____ 高等技術専門校長 様

令和 年 月 日

高等学校名

学校長名

印

下記生徒は、貴校の（ _____ 科）に推薦入校を希望しており、
推薦選考の応募資格を満たしていると認めますので、推薦します。

記

ふりがな		生 年 月 日
氏 名		昭和 年 月 日生（ ）歳 平成

※令和 8 年 4 月 1 日現在の年齢を記載してください。

推薦選考応募資格

次の要件のすべてに該当する者

- (1) 令和 8 年 3 月高等学校卒業見込みの者
- (2) 学習成績が全体の評定平均値3.0以上であり、かつ出席状況が良好であること
- (3) 当該訓練科に対する志望動機において、訓練意欲があり、訓練で習得する技能により長崎県内に就職することを強く望んでいる者で、長崎県立高等技術専門校を進路希望先の第1位としていて、高等学校長が推薦する者

特 記	* 推薦事由等について、自由に記入してください。
-----	--------------------------

受付		第	号
			科

志 願 理 由 書

志願者氏名

第一志望科の志願理由を、これまでの自己の活動などを含めて具体的に記入してください。

また、訓練修了後の将来像や県内就職への思いについても記入してください。

[illegible]

【記入上の注意】

1. 志願者自らが記入してください。
2. 記入は、黒又は青色のペン又はボールペンで楷書、横書きとします。

校处理欄

受付	第	号
		科
試験会場	長崎・佐世保・五島・杵岐・対馬	

$$\mathbf{i} \otimes 1$$

縦 4 cm × 横 3 cm

裏面に氏名を記入すること

入校願書

 $\times 2$

長崎県立

高等技術専門校長 様

記入日：令和 年 月 日

 $\otimes 3$

✖ 4

本人	ふりがな		生 年 月 日	
	氏 名		昭和 平成	年 月 日 () 歳 ※令和8年4月1日の年齢
	現 住 所		〒 - 携帯Tel -	
	学 歴		学 校 名	
			卒業・卒業見込み・中退の別	
			中 学 校	昭和 平成 令和 年 月 卒業
			高等学校	昭和 平成 令和 年 月 卒業・卒業見込み 中退
			※5 学科・専攻科 科	(全日制・定時制(昼・夜)・通信制) ※ () 該当するものを○で囲む。
			昭和 平成 令和 年 月 卒業・卒業見込み 中退	
	職 歴		期 間	
職種 (会社名など)				
昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月				
昭和 平成 令和 年 月 ～ 昭和 平成 令和 年 月				
※6 志望科		第1志望 科	第2志望 科	
		第3志望 科		

✱ 7

保 護 者	ふりがな		住所	〒	—	
	氏名			TEL	—	—

 $\otimes 8$

その他	訓練上、配慮を必要とすることがあれば記入してください
-----	----------------------------

- 記入にあたっては裏面（記入上の注意）を参照のこと。
■入校願書の記載内容は、高等技術専門校（長崎・佐世保）の業務以外では使用しません。

切り取らないでください。

受 験 票

※校处理欄	受験番号	第	号
-------	------	---	---

✱ 9

志願校	長崎県立（ 長崎 佐世保 ）高等技術専門校 ※志願校を○で囲むこと。		
志望科名	科	氏名	
試験会場	長崎 ・ 佐世保 ・ 五島 ・ 壱岐 ・ 対馬 ※希望する会場を○で囲むこと。		

(注意) 受験にあたっては裏面を参照のこと。

《記入上の注意事項》

太枠内を記入すること。
黒又は青色のペン又はボールペンで記入すること。

- ※1 3ヵ月以内に撮影した写真を貼付してください。
 - ※2 志願校の名称（長崎または佐世保）を記載してください。
 - ※3 願書の記入日を記載してください。
 - ※4 本人欄を記載してください。
 - ※5 学歴欄は、学科・専攻科を記載し、（ ）内は該当するものを○で囲んでください。
 - ※6 志望科欄は、第1志望を必ず記載し、第2志望以降は希望する科があればご記入ください（希望しない場合は記載不要です）。第1志望科で不合格になった場合、第2志望以降記載された訓練科で合格することがあります。ただし、第2志望以降を記載されても第1志望科を優先しますので、第1志望科の合格・不合格の判定に影響はありません。
 - ※7 保護者欄は、受験者本人が未成年の場合に記載してください。
 - ※8 その他の欄は、訓練上、配慮を必要とすることがあれば記入してください。
 - ※9 志願校を○で囲み、第1志望の科名と氏名を記載してください。また、希望する試験会場を○で囲んでください。
- 注) 願書の送付先は、志願する専門校になりますので間違えないようにお願いします。

----- 切り取らないでください。 -----
(注意)

1. この受験票は、受験の際、必ず持参すること。
2. 入校選考試験の日時・場所は、下記のとおりです。

校処理欄

日 時	令和 年 月 日	受付	午前	時 分
場 所	長崎高等技術専門校			五島振興局
	佐世保高等技術専門校			壱岐振興局
				対馬振興局

3. 筆記用具を持参すること。

国語

注意事項

- ①試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ②試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- ③解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- ④解答は、解答用紙の解答番号に対応した解答欄にマークしなさい。
例えば、

30

と表示のある問題に対して「㊦」と解答する場合には、左の記載例を参考にして、解答番号30の解答欄の「㊦」をマークすること。
- ⑤試験終了後、問題冊子は回収します。

<記載例>

解答番号	解答欄
30	㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

受験番号	番

一 次の各設問に答えなさい。

問一 次の傍線部の読みとして正しいものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は 1 ～ 10。

- | | |
|---|--|
| (1) 鎌倉時代に <u>銅造</u> された仏像だ。
「 ア じゆぞう イ ねつぞう ウ ちゆうぞう エ とうぞう 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">1</div> |
| (2) <u>意匠</u> を凝らした工芸作品だ。
「 ア いきん イ いじよう ウ いじよう エ いじゆん 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">2</div> |
| (3) 反対勢力を <u>排斥</u> する。
「 ア はいじょ イ はいがい ウ はいそ エ はいせき 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">3</div> |
| (4) 祖父は <u>譚</u> 蘭の士だった。
「 ア きんげん イ ーんげん ウ きんげん エ きんがん 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">4</div> |
| (5) <u>輕侮</u> の眼差しを送る。
「 ア けいほ イ けいふ ウ けいめい エ けいぼう 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">5</div> |
| (6) 約束を <u>履行</u> する。
「 ア ふくこう イ りこう ウ りりく エ しりく 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">6</div> |
| (7) 諸国を <u>行脚</u> する。
「 ア きようぎや イ ーぎやく ウ あんぎやく エ あんぎや 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">7</div> |
| (8) 私は <u>真</u> 聞にして知りません。
「 ア かぶん イ かもん ウ しゆんぶん エ しゆんもん 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">8</div> |
| (9) 荒廃した故郷に <u>慄然</u> とした。
「 ア あぜん イ がくぜん ウ りつぜん エ りんぜん 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">9</div> |
| (10) <u>爛</u> 熟した江戸の文化。
「 ア かんじゆく イ りんじゆく ウ せいじゆく エ らんじゆく 」 | <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">10</div> |

問二 次の傍線部のカタカナにあてはまる漢字として最も適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 11 、 20 。

- (1) 相手の胸の内を押し量る。…………… 11
「ア 追 イ 推 ウ 押 エ 圧」
- (2) 会社で業せきを上げる。…………… 12
「ア 席 イ 積 ウ 績 エ 跡」
- (3) 出発前のテン呼をとる。…………… 13
「ア 転 イ 添 ウ 点 エ 展」
- (4) 事件のカク心に迫る。…………… 14
「ア 確 イ 拡 ウ 覚 エ 核」
- (5) モ寄りの店に立ち寄る。…………… 15
「ア 最 イ 再 ウ 模 エ 母」
- (6) いけすでマグロを養シヨクする。…………… 16
「ア 植 イ 食 ウ 蝕 エ 殖」
- (7) 差しサワリのない話題を選ぶ。…………… 17
「ア 触 イ 障 ウ 支 エ 樟」
- (8) 油絵に造ケイが深い。…………… 18
「ア 詣 イ 形 ウ 型 エ 系」
- (9) 何の変テツもない椅子だ。…………… 19
「ア 轍 イ 鉄 ウ 哲 エ 迭」
- (10) 意欲をカ起する。…………… 20
「ア 喚 イ 換 ウ 敏 エ 還」

問三 次のような意味を持つ四字熟語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は と 。

- (1) いかにも自然でしかも完全である様。……………
- (2) することを公然と許されること。……………
- (3) 小さな私にとられず、身を天地自然にゆだねて生きて行くこと。……………
- (4) 普通では思いつかない風変わりなこと。……………
- (5) 疑いが晴れて無罪の身になること。……………

(
 ア 奇想天外 イ 天下御免 ウ 則天去私
 エ 不俱戴天 オ 天衣無縫 カ 青天白日
)

問四 次の四字熟語を完成させるのに、空欄に入れる語として適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は と 。

- (1) 異 同音 ……………
- (2) 傍目八 ……………
- (3) 馬 東風 ……………
- (4) 目秀丽 ……………
- (5) 平身低 ……………

(
 ア 耳 イ 頭 ウ 眉
 エ 目 オ 額 カ 口
)

問五 次のような意味を持つ慣用句を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は 31 、 35 。

- | | |
|----------------------------|--|
| (1) 相手を出し抜いて驚かせる。…………… | 31 |
| (2) 相手の慢心をくくく。…………… | 32 |
| (3) 飽きてしまつて不快になる。…………… | 33 |
| (4) 他よりすぐれていることを自慢する。…………… | 34 |
| (5) 嗅覚が敏感である。…………… | 35 |

- | | | |
|--------|---------|---------|
| ア 鼻を折る | イ 鼻につく | ウ 鼻を明かす |
| エ 鼻が利く | オ 鼻息が荒い | カ 鼻にかける |

問六 次の慣用句を完成させるのに、空欄に入れる語として最も適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 36 、 40 。

- | | |
|-------------------------------|--|
| (1) 石の上にも () 年 …………… | 36 |
| 「ア 一 イ 三 ウ 五 エ 八」 | |
| (2) 濡れ手で () …………… | 37 |
| 「ア 麦 イ 米 ウ 豆 エ 粟」 | |
| (3) () 百まで踊り忘れず …………… | 38 |
| 「ア 狐 イ 狸 ウ 鳥 エ 雀」 | |
| (4) 覆水 () に返らず …………… | 39 |
| 「ア 盆 イ 椀 ウ 升 エ 天」 | |
| (5) 亀の甲より年の () …………… | 40 |
| 「ア 高 イ 効 ウ 功 エ 講」 | |

問七 次のような意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は ～ 。

- | | | |
|-----|--------------------|---------------------------------|
| (1) | 値段が安いこと。…………… | <input type="text" value="41"/> |
| (2) | 全体を大ざっぱに見ること。…………… | <input type="text" value="42"/> |
| (3) | 順を追って進むこと。…………… | <input type="text" value="43"/> |
| (4) | 束縛や制限を受けないこと。…………… | <input type="text" value="44"/> |
| (5) | 物と物とのすきま。…………… | <input type="text" value="45"/> |

ア	随意	イ	概観	ウ	頒価	エ	漸進	オ	外観
カ	巷間	キ	空隙	ク	廉価	ケ	邁進	コ	翻意

問八 次の語と同じ意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は ～ 。

- | | | |
|-----|---------|---------------------------------|
| (1) | 期待…………… | <input type="text" value="46"/> |
| (2) | 屈指…………… | <input type="text" value="47"/> |
| (3) | 割愛…………… | <input type="text" value="48"/> |
| (4) | 普通…………… | <input type="text" value="49"/> |
| (5) | 残念…………… | <input type="text" value="50"/> |

ア	省略	イ	抹殺	ウ	囑望	エ	委託	オ	一般
カ	永遠	キ	限定	ク	遺憾	ケ	遮断	コ	有数

二 次の文章を読み、あとの設問に答えなさい。

解答番号は 51 ～ 63 。

著作権の関係上、原文は公開していません。

著作権の関係上、原文は公開していません。

(凡例参照「未来整理」)

問一 文章中の二重傍線部(a)～(e)のカタカナを正しい漢字に直しなさい。解答は次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **51** 、 **55** 。

- (1) (a) コウ使 **51**
 「ア 講 イ 行 ウ 抗 エ 功」
- (2) (b) 形ジヨウ **52**
 「ア 情 イ 常 ウ 城 エ 状」
- (3) (c) ハン映 **53**
 「ア 反 イ 繁 ウ 判 エ 汎」
- (4) (d) クツガエされて **54**
 「ア 還 イ 履 ウ 覆 エ 復」
- (5) (e) 実ソウ **55**
 「ア 装 イ 相 ウ 想 エ 走」

問二 波線部㊗・㊘の語句の意味として最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **56** ・ **57** 。

- (1) ㊗ 凌駕する **56**
 「ア 抑える。
 イ 支配する。
 ウ 操る。
 エ 上回る。」
- (2) ㊘ 契機 **57**
 「ア お知らせ。
 イ きっかけ。
 ウ 手立て。
 エ ものさし。」

問三 空欄 **I** 、 **II** 、 **III** に入る語の組み合わせとして最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **58**。

- | | | | |
|---|---------|----------|-----------|
| ア | I 例え | II したがって | III なぜなら |
| イ | I しかし | II なぜなら | III 例え |
| ウ | I 例え | II なぜなら | III したがって |
| エ | I したがって | II しかし | III 例え |

問四 傍線部①のような技術を支えるために必要なこととして、筆者はどのようなことを挙げているか。それにあてはまらないものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **59**。

- | | |
|---|--------------------------|
| ア | 自然をしっかりと観察し、その本質を理解すること。 |
| イ | 農作物が自然の中でどのように育つのかを知ること。 |
| ウ | 人間が自然よりも優れているという観念を持つこと。 |
| エ | 人間の発想よりも自然の摂理に従った方がよいこと。 |

問五 傍線部②『「自然ファースト」の発想』とはどのようなものか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **60**。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ア | 技術を生む人間より、自ら作物を生む自然の方がわずかに優先に立つとするもの。 |
| イ | 技術を生むのに必要な観察を保障するため、自然を大切にすべきだとするもの。 |
| ウ | 技術への応用を必須とした自然観察こそが、技術に優先されるべきと捉えるもの。 |
| エ | 技術への使用を前提とすることなく、自然の観察は技術に優先すると捉えるもの。 |

問六 傍線部③「技術ファースト」とはどのような考えか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **61**。

- | | |
|---|--|
| ア | 自然をありのままに再現した「実験」という技術が確立することによって、初めて自然の本質に迫ることが可能になるという考え方。 |
| イ | 自然を完全に否定する「実験」という技術によって、自然よりも人工物がすぐれているという本質に迫ることができるという考え方。 |
| ウ | 自然を人工的に構築して結果を検証する「実験」という技術の営みによって、初めて自然を理解することが可能になるという考え方。 |
| エ | 自然を人工的に再現する「実験」をもとにした自然を回復する技術によって、人間が破壊した自然の再生が可能になるという考え方。 |

問七 傍線部④「実験は、人間の技術によって行われる」ことによって、人間と自然の関係はどのようなと筆者は考えているか。その説明として最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **62**。

- ア 自然は人間に支配される対象となる。
- イ 自然は人間に模倣される対象となる。
- ウ 自然は人間から自立した存在となる。
- エ 自然は人間よりも劣った存在となる。

問八 本文の内容と合致するものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。
解答番号は **63**。

- ア 古代ギリシャの哲学者アリストテレスは、人間が自然より優れているという自然観に立つて「自然の模倣」による技術観を示した。
- イ 一五世紀の発明家であるレオナルド・ダ・ヴィンチは、自然の観察と模倣という伝統的な技術を追究して空飛ぶ機械を実現させた。
- ウ 近代初期の哲学者フランシス・ベーコンは、伝統的な「自然の模倣」による技術観を転換し、新たに自然を創造する技術考えた。
- エ 近代科学の父と言われるガリレオ・ガリレイは、自然の本質に迫るために、自然には存在しない人工物で実験する技術を考案した。

令和7年度生 県立高等技術専門校 一般選考試験
国語 解答・配点

大問	中間	小問	解答番号	解答	配点
一	問一	(1)	1	ウ	1
		(2)	2	イ	1
		(3)	3	エ	1
		(4)	4	ア	1
		(5)	5	イ	1
		(6)	6	ウ	1
		(7)	7	エ	1
		(8)	8	ア	1
		(9)	9	ウ	1
		(10)	10	エ	1
	問二	(1)	11	イ	1
		(2)	12	ウ	1
		(3)	13	ウ	1
		(4)	14	エ	1
		(5)	15	ア	1
		(6)	16	エ	1
		(7)	17	イ	1
		(8)	18	ア	1
		(9)	19	ウ	1
		(10)	20	ア	1
	問三	(1)	21	オ	1
		(2)	22	イ	1
		(3)	23	ウ	1
		(4)	24	ア	1
		(5)	25	カ	1
	問四	(1)	26	カ	1
		(2)	27	エ	1
		(3)	28	ア	1
		(4)	29	ウ	1
		(5)	30	イ	1
	問五	(1)	31	ウ	1
		(2)	32	ア	1
		(3)	33	イ	1
		(4)	34	カ	1
		(5)	35	エ	1
	問六	(1)	36	イ	1
		(2)	37	エ	1
		(3)	38	エ	1
		(4)	39	ア	1
		(5)	40	ウ	1

大問	中間	小問	解答番号	解答	配点
一	問七	(1)	41	ク	2
		(2)	42	イ	2
		(3)	43	エ	2
		(4)	44	ア	2
		(5)	45	キ	2
	問八	(1)	46	ウ	2
		(2)	47	コ	2
		(3)	48	ア	2
		(4)	49	オ	2
		(5)	50	ク	2
二	問一	(1)	51	イ	2
		(2)	52	エ	2
		(3)	53	ア	2
		(4)	54	ウ	2
		(5)	55	ア	2
	問二	(1)	56	エ	3
		(2)	57	イ	3
	問三		58	ウ	4
	問四		59	ウ	4
	問五		60	エ	4
	問六		61	ウ	4
	問七		62	ア	4
	問八		63	エ	4

長崎県立高等技術専門校

令和7年度生 一般選考試験問題

数 学

I 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 3 解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は採点できない可能性があります。
- 4 問題冊子の余白ならびに計算用紙は、適宜利用してかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子・解答用紙・計算用紙は回収します。

II 解答上の注意

- 1 解答は、解答用紙の解答番号に対応した解答欄にマークしなさい。その際、塗りつぶす方法については解答用紙のマーク例を参考にしなさい。
- 2 大問は全部で4問あります。
 - (1) 大問1は五肢択一問題です。解答は①～⑤から選び、解答用紙にマークしなさい。
 - (2) 大問2と大問3は四肢択一問題です。解答は①～④から選び、解答用紙にマークしなさい。
 - (3) 大問4については、①～⑩から数字を選びなさい。

問題の文中の テ、トナ などには、特に指示がない限り、数字①～⑩が入ります。

テ、ト、ナ、…の一つ一つは、これらの数字のいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のテ、ト、ナ、…で示された解答欄にマークして答えなさい。

例 マミ に 20 と答えたいとき、

解答番号	解 答 欄									
マ	①	☒	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
ミ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	☒

受 験 番 号
番

1 次の各設問の解答として正しいものを①～⑤から選びなさい。

解答番号は ～

[1] $2024 - 789$ を計算しなさい。解答番号は

- ① 1233 ② 1234 ③ 1235 ④ 1236 ⑤ 1237

[2] $(-1)^3 \div (-2)^2 \times (14 - 2 \times 3)$ を計算しなさい。解答番号は

- ① $-\frac{9}{4}$ ② 18 ③ -18 ④ 2 ⑤ -2

[3] $\frac{5}{14} - \frac{3}{28}$ を計算しなさい。解答番号は

- ① $\frac{1}{4}$ ② $\frac{1}{3}$ ③ $-\frac{1}{7}$ ④ $\frac{1}{7}$ ⑤ 2

[4] $2024 \div 23$ を計算しなさい。解答番号は

- ① 79 ② 84 ③ 88 ④ 92 ⑤ 94

[5] 10月30日午前11時25分の3000分前の日付と時刻を答えなさい。

解答番号は

- ① 10月27日午後9時25分 ② 10月28日午前9時25分
③ 10月28日午後9時25分 ④ 10月29日午前9時25分
⑤ 10月29日午後9時25分

[6] 5%の食塩水200gと7%の食塩水300gを混ぜ合わせたときにできる食塩水の濃度を求めなさい。解答番号は

- ① 5.4% ② 5.6% ③ 5.8% ④ 6% ⑤ 6.2%

[7] $\frac{\sqrt{3}+2\sqrt{2}}{\sqrt{3}-\sqrt{2}}$ を計算しなさい。解答番号は

- ① $\sqrt{7}$ ② $7-4\sqrt{5}$ ③ $\sqrt{11}$ ④ $7+3\sqrt{6}$ ⑤ $7+4\sqrt{5}$

[8] $x > 9$ のとき、 $-\frac{1}{3}x$ が満たす不等式は次のうちどれか。

解答番号は

- ① $-\frac{1}{3}x > 9$ ② $-\frac{1}{3}x < 3$ ③ $-\frac{1}{3}x > 3$ ④ $-\frac{1}{3}x < -3$ ⑤ $-\frac{1}{3}x > -3$

[9] $(a-b)^2(a+b)^2$ を展開しなさい。解答番号は

- ① $a^4 - b^4$ ② $a^4 - a^2b^2 + b^4$ ③ $a^4 - 2a^2b^2 + b^4$
④ $a^4 + a^2b^2 + b^4$ ⑤ $a^4 + 2a^2b^2 + b^4$

[10] $a^2 - ab - 6b^2$ を因数分解しなさい。解答番号は

- ① $(a-2b)(a-3b)$ ② $(a+2b)(a-3b)$ ③ $(a-2b)(a+3b)$
④ $(a+2b)(a+3b)$ ⑤ $(a+b)(a-6b)$

[11] 2次方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ の解の公式は次のうちどれか。

解答番号は

- ① $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$ ② $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - ac}}{a}$
③ $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 + 4ac}}{2c}$ ④ $x = \frac{a \pm \sqrt{c^2 - 4ab}}{2b}$
⑤ $x = \frac{-c \pm \sqrt{a^2 - 4bc}}{2b}$

[12] $90^\circ < \theta < 180^\circ$ とする。 $\sin \theta = \frac{2}{3}$ のとき、 $\cos \theta$ の値を求めなさい。

解答番号は

- ① $\frac{\sqrt{5}}{3}$ ② $-\frac{\sqrt{5}}{3}$ ③ $\frac{1}{3}$ ④ $-\frac{1}{3}$ ⑤ 1

[13] $\triangle ABC$ は、 $AB=AC=5$ 、 $BC=6$ の二等辺三角形であるとする。

$\triangle ABC$ の面積を求めなさい。解答番号は

- ① $\frac{\sqrt{6}}{2}$ ② $\sqrt{6}$ ③ 6 ④ 12 ⑤ 15

[2] 次の各設問の解答として正しいものを①～④から選びなさい。

解答番号は ～

[1] 2 次関数 $y=x^2-6x+15$ ……① がある。 次の各設問に答えなさい。

(1) ①のグラフの頂点の座標を求めなさい。

解答番号は

- ① $(-3, -6)$ ② $(3, \frac{15}{2})$ ③ $(3, 6)$ ④ $(6, 15)$

(2) 定義域が $-1 \leq x \leq 2$ であるとき、 2 次関数 ① の最小値を求めなさい。

解答番号は

- ① -7 ② -6 ③ 6 ④ 7

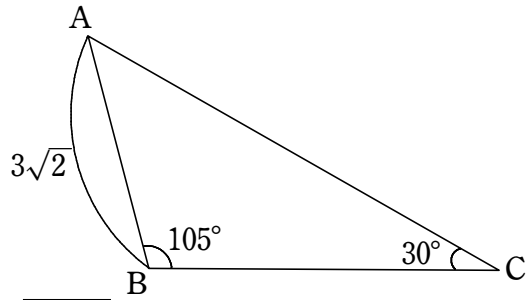
[2] 2 次不等式 $2x^2+2x+3>0$ を解きなさい。解答番号は

- ① 解はすべての実数 ② 解はない ③ $x < \frac{-1-\sqrt{5}}{2}, \frac{-1+\sqrt{5}}{2} < x$
④ $\frac{-1-\sqrt{5}}{2} < x < \frac{-1+\sqrt{5}}{2}$

③ 次の各設問の解答として正しいものを①～④から選びなさい。

解答番号は ～

右の図のような、 $AB=3\sqrt{2}$
 $\angle ABC=105^\circ$ 、 $\angle ACB=30^\circ$
の $\triangle ABC$ がある。
次の各設問に答えなさい。



[1] 辺 BC の長さを求めなさい。解答番号は

- ① $3\sqrt{3}$ ② 6 ③ $6\sqrt{2}$ ④ $6\sqrt{3}$

[2] 辺 AC の長さを求めなさい。解答番号は

- ① 7 ② 8 ③ $3+3\sqrt{3}$ ④ $3+3\sqrt{6}$

④ 空欄に当てはまる数字を選びなさい。解答は、この問題冊子の表紙を参考に記入しなさい。解答番号は ～

[1] $x \leq -2$ のとき、 $|2x-3|-|2x+4|$ の値は である。

[2] $x=7+\sqrt{5}$ のとき、 $x^2-14x+100$ の値は である。

長崎県立高等技術専門校 令和7年度生 一般選考試験問題
数学 解答・配点

大問	小問		解答番号	解答	配点
1	[1]		ア	3	5
	[2]		イ	5	5
	[3]		ウ	1	5
	[4]		エ	3	5
	[5]		オ	2	5
	[6]		カ	5	5
	[7]		キ	4	5
	[8]		ク	4	5
	[9]		ケ	3	5
	[10]		コ	2	5
	[11]		サ	1	5
	[12]		シ	2	5
	[13]		ス	4	5
2	[1]	(1)	セ	3	5
		(2)	ソ	4	5
	[2]		タ	1	5
3	[1]		チ	2	5
	[2]		ツ	3	5
4	[1]		テ	7	5
	[2]		ト	5	5
			ナ	6	



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——